

第14回 琵琶湖杯けん玉道選手権大会

- 【日時】 2015年3月22日（日）
10：00～（受付開始 9：30、終了 16：00）※昼食休憩を含む
- 【場所】 草津市立玉川小学校
〒525-0059 滋賀県草津市野路9丁目6番地 12号
- 【主催】 日本けん玉協会滋賀県支部
- 【共催】 日本けん玉協会関西総支部
- 【目的】 (1) 精神力、体力を養い、青少年の健全な育成への足がかりとする。
(2) 日々修練した技の達成度を競い合い今後の更なる発展へのスタートラインとする。
(3) 湖国滋賀県の近江文化の1ページにけん玉の名を刻む。
- 【参加資格】 どなたでも
(但し、①級の部Ⅰは、滋賀県の方のみ、②～④は誰でもOK)
- 【参加費用】 一人300円（小学生）、400円（中学生、高校生）、
600円（大学・社会人）
- 【必要な物】 日本けん玉協会公認競技用けん玉、動きやすい服装、筆記用具
- 【部門】 3つの部門と、エキシビションの計4部門を設けています。
①級の部Ⅰ（無級～5級程度）
②級の部Ⅱ（4級～準初段程度）
③段の部（初段以上）
④匠の部（エキシビション）
※匠の部へは他の部門と重複して出場することができます。

【地図】



《競技方式》

大会選技（実際に行う技）

<p>①級の部Ⅰ （無級-5級）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 大皿 2 小皿 3 中皿 4 ろうそく 5 大皿ジャンプ 6 前ふり小皿 7 ろうそくジャンプ 8 もしかめ（10回） 9 とめけん 10 ひこうき 	<p>②級の部Ⅱ （4級-準初段）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 とめけん 2 ひこうき 3 ふりけん 4 日本一周 5 世界一周 6 ヨーロッパ一周 7 県一周 8 空中ブランコ 9 灯台 10 けん先すべり 	<p>③段の部 （初段以上）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 けん先すべり 2 地球まわし 3 さかおとし～灯立 4 ふりけん～はねけん 5 宇宙一周（2回連続） 6 つるしとめけん 7 うぐいす～けん 8 一回転飛行機 9 灯台とんぼ返り 10 二回転飛行機
<p>④匠の部（無差別）エキシビジョン</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地球まわし光 2 銀河系一周 3 稲妻落とし 4 スーパーフラミンゴ宇宙遊泳 5 中皿金魚すくい 6 ホームラン 7 ヘリコプター 8 二回転はねけん 9 十字～一回転灯台～灯台かえしけん 10 <u>横はねけん</u> （※） 11 逆天地二段 すくいけん・灯立・すくいけん 12 竹馬 13 <u>はやぶさ返し</u> （※） 14 やまびこ返し 15 ピルエットつるしもち <p>（※）10、13番は、2015全日本選手権の変動種目になります。</p>		<p>※匠の部へは他の部門と重複して出場することができます。</p> <p>●表彰（級・段）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上位入賞者 （優勝者、準優勝、第3位） ・ベスト8（優秀賞）あり <p>※匠の部は、優勝者のみ</p>

《予 選》

①「級の部Ⅰ」、②「級の部Ⅱ」、③「段の部」（共通）

選技1種目につき3回ずつ行う。

運営者側の号令に合わせて技を行うこと。

成功1回で1点の30点満点による得点制。

④エキシビジョン「匠の部」

選技 15 種目、1 種目につき 2 回ずつ、計 30 点満点で行う。
匠の部への出場は他の部門と重複して出場することができる。

《本 戦》

- ①「級の部Ⅰ」、②「級の部Ⅱ」、③「段の部」（共通）予選得点が高い順から上位 8 名を選出し、決勝トーナメントに出場する。
- ④エキシビジョン「匠の部」本戦は行わない。
予選の得点により順位を決定し、その順位をもって最終順位とする。

《決勝トーナメントの競技方法》

決勝トーナメント（すべて審判の号令で行います）

- トーナメント表の下段左側の組み合わせから試合を行う。
- トーナメント表の左側に名前がある選手が先攻となる。
- 先攻の選手がくじを引き、行う技を選ぶ。
- 1 回ずつ技を交互に行う。
片方の選手が成功し、もう一方の選手が失敗した場合は成功した選手の 1 本。
- 3 回ずつ技を行っても勝負がつかないときは、先攻後攻を入替えて試合を続ける。
- 試合方式は 1 種目 3 回制、2 本先取で勝敗を決める（決勝のみ 3 本先取）。
- 1 対 1 になった場合（決勝戦は 2 対 2）は、以下の要領にて勝敗を決める。
 - ・①「級の部Ⅰ」、②「級の部Ⅱ」では**サドンデス※1**、
 - ・③「段の部」では「**タイム競技 B**」※2
- 4 選技おこなった時点で 1 対 0 の場合はその時点で 1 本とっている選手の勝ちとする。（決勝戦は 6 選技で 1 対 0 もしくは 2 対 0、2 対 1 も同様）
ただし 4 選技行った時点で 0 対 0 の場合（決勝戦では 0 対 0 もしくは 1 対 1）は、
 - ①「級の部Ⅰ」②「級の部Ⅱ」は【サドンデス】※1 で勝敗を決め、
 - ③段の部は【タイム競技 B】※2 で勝敗を決める。
 - ※ 1 「サドンデス戦」とは、1～10 種目の技を順番に行い勝敗を競う。
 - ※ 2 「タイム競技 B」とは以下の順に技を行い最後までタイムで競う。

《タイム競技 B》

- ①前ふりろうそく、②県一周、③日本一周（2 回連続）、④世界一周（2 回連続）、⑤ヨーロッパ一周、⑥地球まわし、⑦うぐいすけん、⑧はねけん、⑨一回転飛行機、⑩さか落とし

《問い合わせ先》

- 福井光代（ふくいみつよ） 090-3728-8752
- 丸山直人（まるやま なおと）E-Mail: maru.naojin@docomo.ne.jp
- 日本けん玉協会関西総支部 総支部長 矢野博幸（やの ひろゆき）
E-Mail: 2009kendaman@gmail.com

※ご不明な点がございましたら、気軽にご連絡ください。